

[ヒューマン・スマートシティ（デジタルツインならびにデータ連携部門）] 教授もしくは  
准教授公募（締切：2024年10月31日）

筑波大学システム情報系（知能工学域）では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係各位にご周知頂くとともに、ご応募ならびに適任者のご推薦をよろしくお願い申し上げます。

1. 募集機関：筑波大学 <https://www.tsukuba.ac.jp/>
2. 関係組織：  
システム情報工学研究群 <https://www.sie.tsukuba.ac.jp/>  
理工学群 <https://sse.tsukuba.ac.jp/>
3. 職名：教授または准教授
4. 募集人員：1名
5. 着任時期：2025（令和7）年4月1日
6. 募集分野：デジタルツイン（3D都市モデル・災害リスク・インフラ管理）、データ連携（スマートシティDXを支えるデータ連携基盤）
7. 応募資格：博士の学位を有し（着任時期までに取得見込みも可）、専門分野において研究業績があり、組織の一員として職務を意欲的に遂行できる方。特に、本機構・事業の内容を理解し、人材育成の推進に貢献できる方。
8. 担当業務：筑波大学システム情報系知能工学域では、「人を中心としたヒューマン・スマートシティの創生」を目的として、産学官が有機的に連携し、現実空間とサイバー空間を鏡像のように連結するデジタルツイン連携を中核とした分野横断研究を実施するヒューマン・スマートシティ研究機構に参画しています。本機構の”デジタルツイン部門”では、現実都市とサイバー都市を鏡像のように連結し、分野横断研究を加速する場を構築します。また、”データ連携部門”では、行政・民間企業が持つ社会科学的データを活用するデータ連携基盤を構築し、産業界や地方自治体と有機的に連携しながら大学の基礎研究成果を社会実装するデータ駆動型の研究を推進します。

本公募では、上記ヒューマン・スマートシティの研究を行っていただける方を求めま

す。特に、着任後は産業界や地方自治体と連携した研究活動を意欲的に推進していただける方を希望します。また、応募者の適性を判断して、大学院システム情報工学研究群（知能機能システム学位プログラム\*1、エンパワーメント情報学プログラム\*2）、ならびに、理工学群工学システム学類\*3（学部に相当）におけるヒューマン・スマートシティに関わるデジタルツイン、データ連携分野の教育も担当していただきます。

\*1 システム情報工学研究群知能機能システム学位プログラム

<http://www.imis.tsukuba.ac.jp>

\*2 システム情報工学研究群エンパワーメント情報学プログラム

<http://www.emp.tsukuba.ac.jp>

\*3 理工学群工学システム学類

<https://www.esys.tsukuba.ac.jp>

9. 勤務場所：筑波大学 システム情報系（茨城県つくば市天王台 1-1-1）

（雇用期間中において、勤務場所の変更は原則ありません。）

10. 待遇：

給与：基幹年俸制（年俸額は本学規程による）

勤務時間：1日7時間45分、週5日勤務、週38時間45分、専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分勤務したものとみなされます。

雇用形態：常勤

雇用期間：任期の定めなし。

時間外労働：必要に応じて、時間外勤務を命じる場合があります。

休日：日曜日、土曜日、祝日、12月29日～1月3日

各種保険：文科省共済組合、雇用保険、労災保険等については法令の定めによるところにより加入。

各種制度：通勤手当は本学規程により支給。

受動喫煙防止措置：敷地内禁煙

11. 提出書類：

(1) 応募概要(次の情報を記載した1ページの書類)

氏名、生年月日、現在の所属と職、査読付き学術誌掲載論文数、査読付き国際会議論文数、専門分野を表すキーワード5個

(2) 履歴書（写真貼付、連絡先と電子メールアドレスを明記）

(3) 研究業績一覧（査読付き学術誌掲載論文、査読付き国際会議論文、著書、査読無論文、解説、特許、受賞、競争的外部資金獲得実績（期間、金額、研究代表者・分担者の区別を明記）、報道、その他などに分類したリスト。共著者名は全員記入すること。(4)

に記載した論文にマークをすること。)

(4) 主要論文リスト(5編以内。査読付き学術誌掲載論文について、わかる場合はIF=Impact Factor、SNIP=Source Normalized Impact per Paper、SJR=Scientific Journal Rankings、被引用文献数(参照したデータベースも明記)を記載のこと。また、査読付き国際会議論文について、わかる場合は会議の h5-index、CORE rank、採択率、被引用文献数(参照したデータベースも明記)を記載のこと。)

(5) 主要論文別刷((4)に記載したもの。)

(6) 教育業績一覧(過去の担当科目・TA 経験、指導学生の受賞、学生の指導実績など)

(7) これまでの研究の概要(1500字程度(4)の主要論文を適宜参照すること)

(8) 着任後の研究と教育の抱負(1500字程度)

(9) 本人についての意見を求め得る方2名の氏名、所属、連絡先

(10) 特定類型自己申告書(本学所定様式)

<https://coi-sec.tsukuba.ac.jp/about/specific-categories/>

※GDPR 適用国(EU 加盟国、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、英国)からの

応募者については、必ず GDPR 同意書を提出してください。

以上の(1)から(10)を一つの PDF ファイルにまとめ、「JREC-IN Portal Web 応募」で提出してください。なお、(9)と(10)は必要事項を記入し、署名した書類をスキャンしたものを提出してください((9)と(10)の原本は、必要に応じて後日お送りいたします)。なお、履歴書等に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用しません。

12. 応募締切：2024年10月31日必着

13. 問い合わせ先：

筑波大学 システム情報系 教授 矢野博明

Tel: 029-853-6470 / E-mail: head@iit.tsukuba.ac.jp

14. 備考：

- ・ 本学は、「男女共同参画社会基本法」の精神及び「筑波大学ダイバーシティ基本理念・基本計画」の理念・方針に則った人事選考を行っております。
- ・ 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人筑波大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人、外国の大学・企業・政府機関等出身者又は特定類型該当者の雇用に際し厳格な審査を実施しています。
- ・ この公募は、すべての応募書類を「JREC-IN Portal Web応募」で受け付けています。それ以外の方法による応募は不可です。応募書類は返却いたしません。なお、

提出書類に含まれる情報は選考および採用以外の目的には使用いたしません。

- ・ 書類選考の後、候補者に面接選考（プレゼンテーションを含む）を実施します。

以上